

かいとう
算数解答

4SR 2020-8

3点 × () 小計 / 18

4点 × () 小計 / 4

1	(1)	① 218	1	② 2856	2	
		③ 10920				3
		① 643 cm				
	② 20 L 8 dL	5				
	③ 5070 g		6			
	③ 1 時間 50 分			7		

3点 × () 小計 / 12

4点 × () 小計 / 16

2	(1)	① 16	8	② 162	9
		③ 27			
	(2)	24 本	12	④ 52 残り 5	11
	(3)	25 箱			
	(4)	29 こ	14		
	(5)	27 箱		15	

3点 × () 小計 / 24

3	(1)	十億 漢字指定 の位	16
	(2)	1000000000000 数字指定	17
	(3)	380000000 数字指定	18
	(4)	① 11億8500万 [1185000000] 人	19
		② 84億5500万 [8455000000] 人	20
	4	(1)	3 回
(2)		3 回	22
(3)		7月 5 日 完答 で 160 円	23

3点 × () 小計 / 18

4点 × () 小計 / 8

5	(1)	8 こ	24	
	(2)	① 5 cm	25	
		② 40 cm	26	
	6	(1)	㊦ 128 度	27
			㊧ 50 度	29
		(2)	㊨ 75 度	30
	㊩ 28 度	31		

かい せつ 解 説

1 (2)① $1\text{m} = 100\text{cm}$ です。 $6\text{m}43\text{cm} = 6\text{m} + 43\text{cm} = 600\text{cm} + 43\text{cm} = 643\text{cm}$

② $1\text{L} = 10\text{dL}$ だから、 $10\text{L} = 100\text{dL}$ です。

$$208\text{dL} = 200\text{dL} + 8\text{dL} = 20\text{L} + 8\text{dL} = 20\text{L}8\text{dL}$$

③ $1\text{kg} = 1000\text{g}$ です。 $5\text{kg}70\text{g} = 5\text{kg} + 70\text{g} = 5000\text{g} + 70\text{g} = 5070\text{g}$

(3) 1時間=60分です。4時30分から7時10分までの時間は、
 $7\text{時}10\text{分} - 4\text{時}30\text{分} = 6\text{時}70\text{分} - 4\text{時}30\text{分} = 2\text{時間}40\text{分}$ です。このうち50分間テレビを見ていたから、算数の勉強をしていたのは、
 $2\text{時間}40\text{分} - 50\text{分} = 1\text{時間}100\text{分} - 50\text{分} = 1\text{時間}50\text{分}$

*勉強が終わったのは、 $7\text{時}10\text{分} - 50\text{分} = 6\text{時}20\text{分}$ 、
 勉強をしていたのは、 $6\text{時}20\text{分} - 4\text{時}30\text{分} = 1\text{時間}50\text{分}$

2 (2) $96 \div 4 = 24$ (本)

(3) $152 \div 6 = 25$ あまり2より、ももが6こ入った箱は25箱できて、ももが2こあまります。よって、ももが6こ入った箱は25箱できます。

(4) $230 \div 8 = 28$ あまり6より、花が8本ずつ入った花びんが28こできて、花が6本あまります。あまった6本も花びんに入れるから、花びんは、 $28 + 1 = 29$ (こ)いります。

(5) 14さつずつ15箱につめると、 $14 \times 15 = 210$ (さつ)になります。残り^{のこ}は、 $318 - 210 = 108$ (さつ)で、これを9さつずつつめると、 $108 \div 9 = 12$ (箱)になります。よって、ダンボール箱は全部で、 $15 + 12 = 27$ (箱)になります。

3 (1) 位取りの表にあてはめる 図1

と、右の図1の(1)のようになります。6は十億の位です。

一兆	千	百	十	一億	千	百	十	一万	千	百	十	一
(1)	2	8	6	5	0	7	4	9	1	0	3	0
(2)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(3)				3	8	0	0	0	0	0	0	0

(2) 整数を10倍すると位が

1つ上がるから、1000億の

10倍は1兆です。1兆を数字だけで表すと、図1の(2)のように、1のあとに0が12こつきます。

(3) 整数を $\frac{1}{10}$ にすると位が1つ下がるから、38億の $\frac{1}{10}$ は3億8000万です。3億8000万を数字だけで表すと、図1の(3)のようになります。

(4)① $72\text{億}7000\text{万} - 60\text{億}8500\text{万} = 71\text{億}17000\text{万} - 60\text{億}8500\text{万} = 11\text{億}8500\text{万}$ (人)です。下のように筆算で求めることもできます。

② $72\text{億}7000\text{万} + 11\text{億}8500\text{万} = 83\text{億}15500\text{万}$

=84億5500万(人)です。下のように筆算で求めることもできます。

①	億	万
	7 2	7 0 0 0
	- 6 0	8 5 0 0
	1 1	8 5 0 0

②	億	万
	7 2	7 0 0 0
	+ 1 1	8 5 0 0
	8 4	5 5 0 0

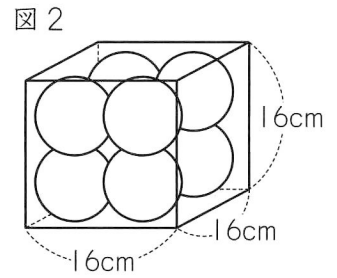
4 (1) グラフの点が600円の目もりより下にある日を読み取ります。(7月)3日、5日、7日の3回です。

(2) グラフの線が右上がりになっているところを読み取ります。(7月)4日、6日、8日の3回です。

(3) グラフの線が右下がりになっているところを読み取ると、(7月)2日、3日、5日、7日の4回あります。

2日は5目もり分、3日は6目もり分、5日は8目もり分、7日は7目もり分へっています。たてのじくは、 $600 - 500 = 100$ (円)を5目もりで表しているから、1目もりは、 $100 \div 5 = 20$ (円)です。最も多くへったのは、(7月)5日の8目もり分、 $20 \times 8 = 160$ (円)です。

5 (1) ボールの直径は、 $4 \times 2 = 8$ (cm)だから、たてに、 $16 \div 8 = 2$ (こ)入ります。箱の横と高さも16cmだから、それぞれ横に2こ、上に2だんに入ります。右の図2のようになるから、全部で、 $2 \times 2 \times 2 = 8$ (こ)まで入ります。

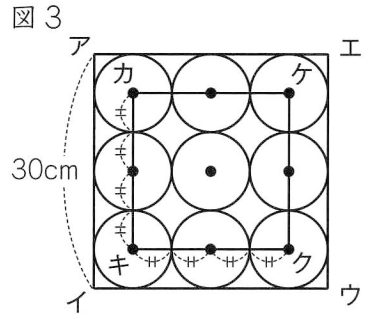


(2) ① 円の直径3つ分の長さが30cmだから、直径は、 $30 \div 3 = 10$ (cm)です。よって、半径は、 $10 \div 2 = 5$ (cm)

② 右の図3のように、四角形カキクケの4つの^{へん}の長さは、どれも円の半径4つ分になります。

カキ = $5 \times 4 = 20$ (cm)だから、四角形カキクケのまわりの長さは、 $20 \times 4 = 80$ (cm)です。

正方形アイウエのまわりの長さは、 $30 \times 4 = 120$ (cm)だから、ちがいは、 $120 - 80 = 40$ (cm)



6 (1) $\textcircled{ア} = 180 - 52 = 128$ (度)

$\textcircled{イ} + 102 = 135$ (度)より、

$\textcircled{イ} = 135 - 102 = 33$ (度)

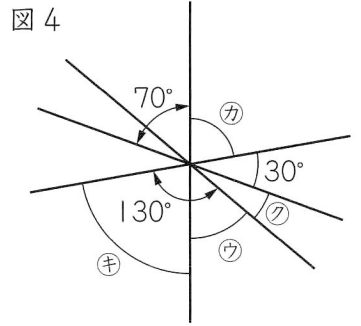
右の図4で、

$\textcircled{カ} = 180 - 30 - 70 = 80$ (度)です。

$\textcircled{キ} = \textcircled{カ} = 80$ (度)だから、

$\textcircled{ク} = 130 - \textcircled{キ} = 130 - 80 = 50$ (度)

* $\textcircled{ケ} = 180 - 130 - 30 = 20$ (度)より、 $\textcircled{コ} = 70 - \textcircled{ケ} = 70 - 20 = 50$ (度)

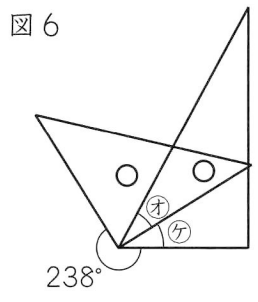
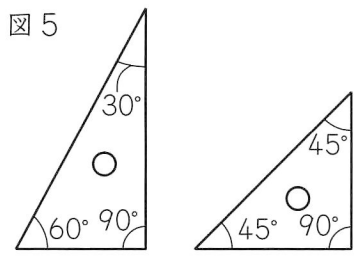


(2) 1組の三角じょうぎの角の大きさは、下の図5のようになります。

$\textcircled{エ} = 45 + 30 = 75$ (度)

下の図6で、 $\textcircled{セ} = 360 - 90 - 238 = 32$ (度)だから、

$\textcircled{ソ} = 60 - 32 = 28$ (度)



国語解答

かいとう

1	
小計	2点 (×)
24	()
(5)	(1)
指	すみび
5 1	
(6)	(2)
血	ふなたび
6 2	
(7)	(3)
魚肉	こうばん
7 3	
(8)	(4)
相談	のうそん
8 4	

2	
小計	2点 (×)
10	()
(4)	(1)
詩	秒
12 9	
(5)	(2)
医	頭
13 10	
(3)	
薬	
11	

(1)～(5)漢字以外不可

3		
小計	2点 (×)	
14	()	
(2)	(1)	
①	③	①
イ	A	A
18		
②	B	B
エ	オ	オ
19 16 14		
③	④	②
ア	A	A
20		
	B	B
	オ	オ
17 15		

(1)各完答

4									
小計	4点 減点 (×) - []								
36	()								
(9)	(8)	(7)	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	
イ	ツ	雄	た	エ	見	ア	エ	イ	ウ
29									
	ト	大	く	つ		24 23 22 21			
	に	が	さ	め		25			
	な	飛	ん	て		(5)書きぬき			
	る	行	の	い					
		機	の						
		機	の						
	こ	パ	の			(7)書きぬき			
	と	イ	の						
	。	ロ	訓						
	練		27						
28									

(8) (別例) 「『ぼく』が、パイロットになること。」
 (別例) 「ぼくが将来パイロットになるということ。」
 ・「雄大がパイロットになる」にあたる内容がないものは0点。「雄大」は「ぼく・『ぼく』」でも可。「パイロット」は「操縦士」でも可。
 ・「飛行機の (パイロット)」「将来」「という (こと。)」の有無は問わない。

5					
小計	4点 (×)				
24	()				
(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)
エ	ア	人	イ	ゴ	ゴ
35 34					
		間	レ		リ
		の	ル		ラ
		よ	は		は
		う	、		、
		も	お		お
		つ	そ		そ
		た	30		
		動	(1)書きぬき		
		物			
33					

(4)書きぬき

解説

① 漢字の読み書き

② 漢字の部首

- (1) 「おおがい(頁)」は、頭や顔に関する漢字に用いられる部首です。
- (2) 「くさかんむり(艹)」は、草や植物に関する漢字に用いられる部首です。
- (4) 「こんべん(言)」は、ことばに関する漢字に用いられる部首です。

③ 主語・述語・修飾語

- (1) 文から主語と述語をさがす場合、まずは「どうする・どんなだ・何だ」を表していることば(Ⅱ述語)をさがしましょう。述語が見つかったら、それに対応する「何が・だれが」を表していることば(Ⅱ主語)をさがしましょう。
- (2) 修飾語は、ほかのことばにかかり、くわしく説明していることばです。つなげてみて、意味が通るものが、くわしく説明されていることばです。

④ 物語(吉野万理子「パイロットのたまご」より)

- (1) 前の「幸也兄ちゃんゆきやの飛行機ひこうきに乗れて、うれしい」「いよいよ飛行機のなかに入った」などから、飛行機に乗ったうれしさでわくわくしている雄大ゆうだいの様子が読み取れます。
- (2) キャビンアテンダントさんに「敬語けいご」で話かけられて「あわてて」いる様子から、雄大がていねいに話しかけられてきんちようしていることが読み取れます。
- (3) 直後の「でもちがったく静しずかに移動する」から、①には、「静かに移動する」とは反対の内容が入ることが読み取れるので、「ガタガタうるさく動く」とある工くわが正解せいかいです。
- (5) 空にうかぶ雲が「近くまで来て、窓まどのすぐ向こうを流れていった」という表現ひょうげんから、飛行機が雲の高さまで上がったことが読み取れます。
- (7) 直前に「そうやって」とあることに着目して、さらに少し前の部分から、幸也がつみかさねた努力どりよくの内容をさがしましょう。
- (9) 「ぼくは、ただ飛行機が好きで飛行機に乗るのはもっとも楽しい」などから、工くわが正解せいかいです。アは「実感じつかんできなかつた」、ウは「幸也と飛行機の話をするよりも」、エは「たくさんの勉強ひつようが必要ひつやうだと言われ、落ちこんだ」が、それぞれまちがいです。

⑤ 説明的文章(国松俊英「生きものの名前のおぞ」より)

- (3) 直前の「ハンノは、ゴリラをつかまえるときに、ひどくかみつかれたり、ひっかかれたりした」に合う工くわが正解せいかいです。
- (4) ゴリラがどんな動物であるかについて、「草食性そうしょくせい」「おとなしい」以外の工くわが書かれてい部分ぶぶんをさがし、指定の字数で書きぬきましょう。
- (5) ※は、前に「ゴリラはしずかで、おとなしい動物だ、とほうこくした」とあり、あとに「ほとんどの人は、そのことばを信じようとはしなかつた」と、反対の内容ないようが書かれているので、「けれど」が入ります。
- (6) 「ゴリラは、おそろしくて、むごいことをする動物とかんがえていた」「中央アフリカではゴリラがりのために、アフリカにわたった」などに合う工くわが正解せいかいです。アは、本文中の「人間がちかづきすぎるとくじぶんから攻撃こうげきをしかけることは、まずない」に合わず、まちがいです。イは、本文中の「ゴリラが日本にはじめてきたのは、一九五四(昭和二十九)年のことだ」に合わず、まちがいです。ウは、「現在はローランドゴリラしかない」が、本文中に書かれておらず、まちがいです。